

山陰近畿自動車道（鳥取豊岡宮津自動車道）

早期整備に関する

要　望　書

令和 6 年 1 月

丹後・地域高規格道路推進協議会

山陰近畿自動車道は、京都縦貫自動車道、北近畿豊岡自動車道、鳥取自動車道、山陰自動車道と連結し、日本海国土軸を形成する道路であり、地方創生及び国土強靭化の実現に欠かせない重要な幹線道路である。

丹後地域においては、京都縦貫自動車道の全線開通、山陰近畿自動車道の延伸により、観光客の増加や新たな企業進出など高速道路の整備による多大なストック効果が表れている。

こうした効果を更に高め、コロナ禍からの回復に向けた地域経済の復興を実現するためには、ミッシングリンクである山陰近畿自動車道の早期全線整備が不可欠である。にもかかわらず、現状、全線整備の時期的な目途が示されておらず、まちづくりの長期展望を十分に得ていく上でも隘路となっている。

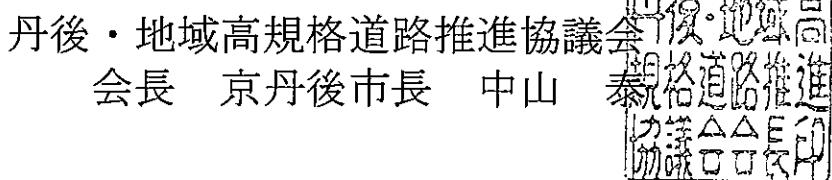
こうした中、山陰近畿自動車道の整備加速化のため、令和7年度からの一部利用者負担を甘受したところであり、有料事業計画に即した計画的かつ着実な整備推進と先線の早期ルート決定が欠かせない。

また、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められ、地方創生を加速前進させていく必要性が高まっているため、次の事項を強く要望する。

なお、早期全線開通と併せて、今後の交通量の推移を踏まえた四車線化、大宮地域から網野方面への出入口の新設についても強くお願いする。

- 1、大宮峰山インターチェンジから府県境までの全線を令和10年代に完成するよう具体的な整備の年次計画を立てて時期的な目途を明らかにするとともに、その早期全線整備を図ること
- 1、網野インターチェンジから府県境までの区間について、地元希望ルート帯に配慮し、早期に都市計画決定を行うこと
- 1、大宮峰山インターチェンジから網野インターチェンジまでの区間を令和7年度に予定される料金徴収開始までに事業化すること
- 1、大宮峰山道路及びアクセス道路の事業が有料事業計画に基づき、令和8年度までには完成するよう必要な予算措置を行うこと
- 1、「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源について、これまでのペースを抜本的に強化充実し、計画的に事業を推進すること
- 1、対策期間完了後も、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、切れ目無く、継続的・安定的に国土強靭化の取り組みを進めるため、国土強靭化実施中期計画をこれまで以上に抜本的に強化充実しつつ早期に策定し、このために必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること
- 1、直轄権限代行や頻発する大規模自然災害等に対応するための地方整備局等の体制の充実・強化をすること

令和6年1月23日



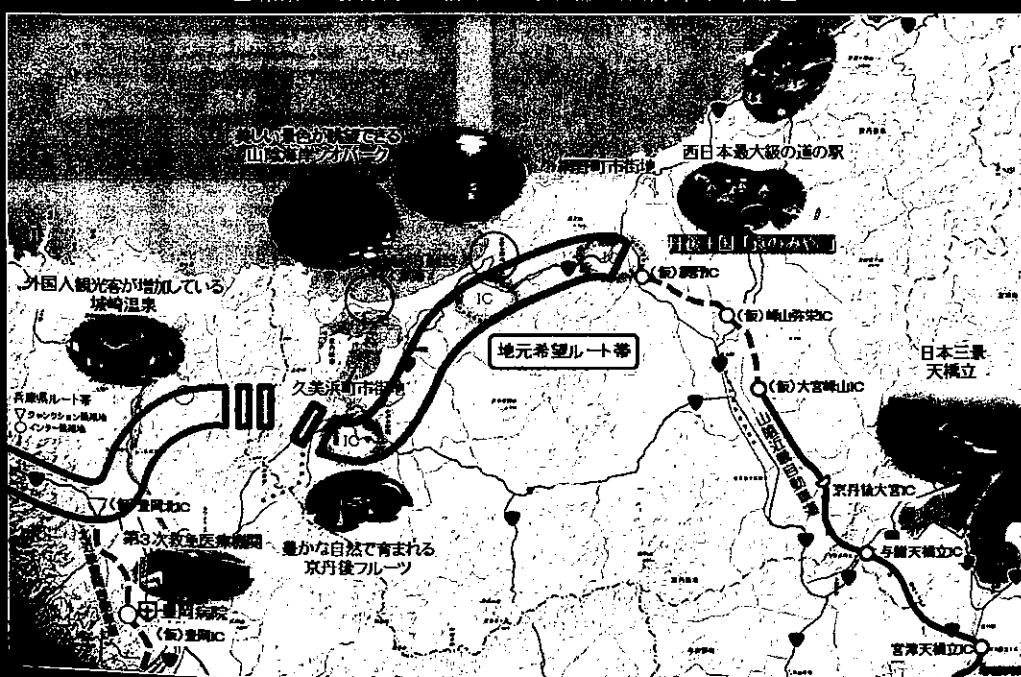
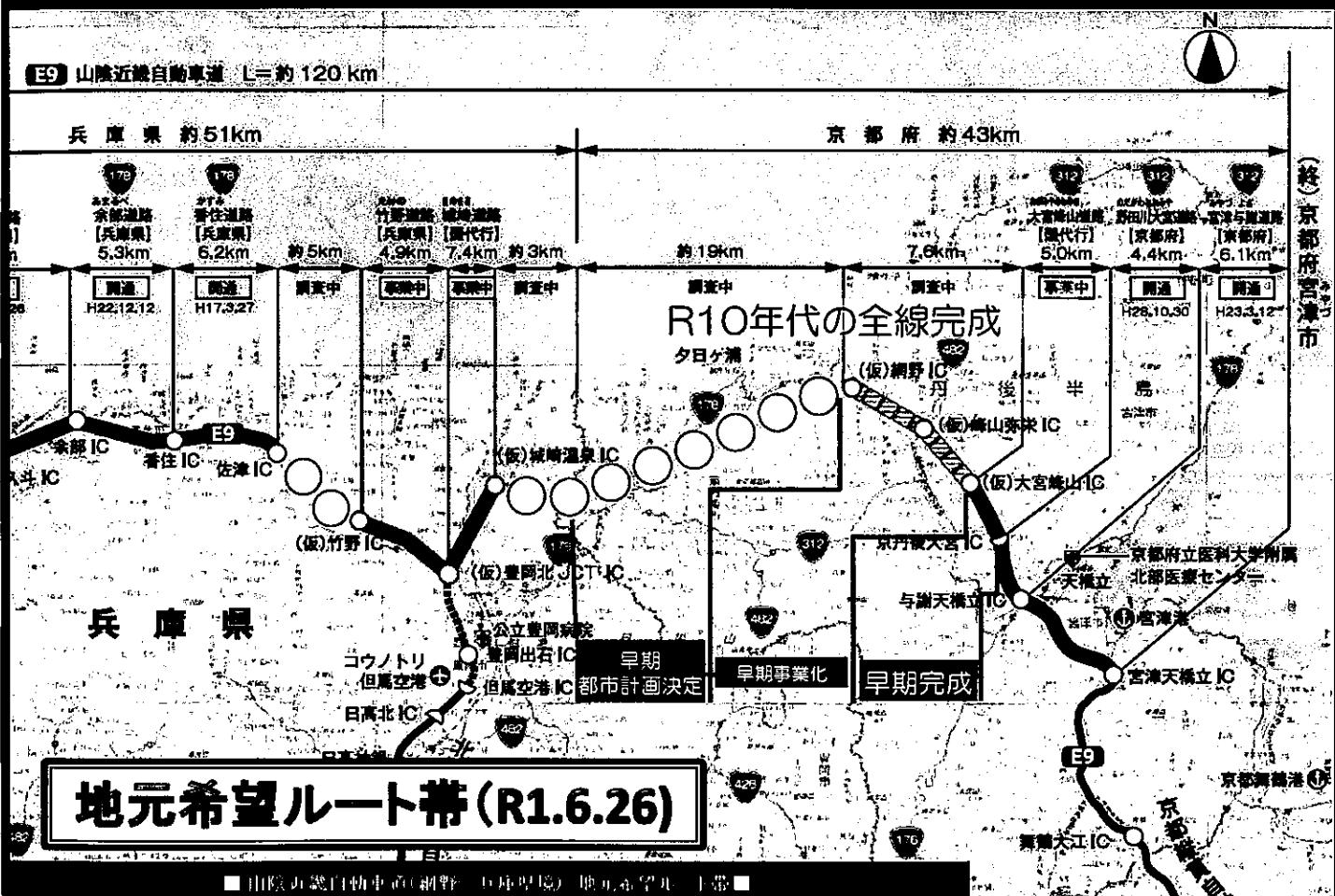
【丹後・地域高規格道路推進協議会 会員】

京丹後市長	中山 泰
舞鶴市長	鴨田 秋津
宮津市長	城崎 雅文
伊根町長	吉本 秀樹
与謝野町長	山添 藤真
京丹後市議會議長	谷津 伸幸
舞鶴市議會議長	上羽 和幸
宮津市議會議長	長本 義浩
伊根町議會議長	佐戸 仁志
与謝野町議會議長	宮崎 有平
舞鶴商工会議所会頭	小西 剛
宮津商工会議所会頭	今井 一雄
京丹後市商工会长	行待 佳平
伊根町商工会长	濱野 儀一郎
与謝野町商工会长	足立 経彦
一般社団法人 京都府北部地域連携都市振興社 取締役舞鶴地域本部長	植本 浩明
一般社団法人 京都府北部地域連携都市振興社 取締役天橋立地域本部長	廣瀬 一雄
一般社団法人 京都府北部地域連携都市振興社 取締役京丹後地域本部長	田中 智子
一般社団法人 京都府北部地域連携都市振興社 取締役伊根地域本部長	向井 義昶
一般社団法人 京都府北部地域連携都市振興社 取締役与謝野地域本部長	安達 幸三
京丹後市区長連絡協議会会长	川口 勝彦

京丹後市社会福祉協議会長	藤井 美枝子
丹後機械工業協同組合理事長	尾崎 至弘
丹後織物工業組合理事長	田茂井 勇人
京丹後(宿)おかみさんの会座長	日達 ゆみ子
一般社団法人 京丹後市スポーツ協会長	中村 基彦
京丹後市文化協会長	松本 経一
京丹後市国際交流協会長	藤村 益弘
京丹後市P T A協議会長	田中 康則
京丹後市女性連絡協議会長	堀田 多規子
京丹後市老人クラブ連合会長	森口 茂樹
公益社団法人 京丹後市シルバー人材センター理事長	西津 栄一郎
京丹後建設業協会長	森 重敬
京都農業協同組合代表理事理事長	大槻 松平
京都府漁業協同組合代表理事組合長	西川 順之輔
丹後海陸交通株式会社取締役社長	廣瀬 一雄
丹後地区森林組合代表理事組合長	江浪 敏夫
株式会社 京都銀行峰山支店長	中江 祐之
京都北都信用金庫峰山中央支店長	蒲田 克行
峰山郵便局長	野村 直史
N P O法人 京丹後コミュニティ放送理事長	小牧 真人
丹後衛生協会長	池田 恵一

山陰近畿自動車道の早期全線完成

- 具体的な年次計画を立てた大宮峰山IC～府県境の
令和10年代の全線完成
 - 大宮峰山道路の早期完成
 - 網野IC～府県境までの区間の早期都市計画決定
 - 大宮峰山IC～網野IC間の早期事業化

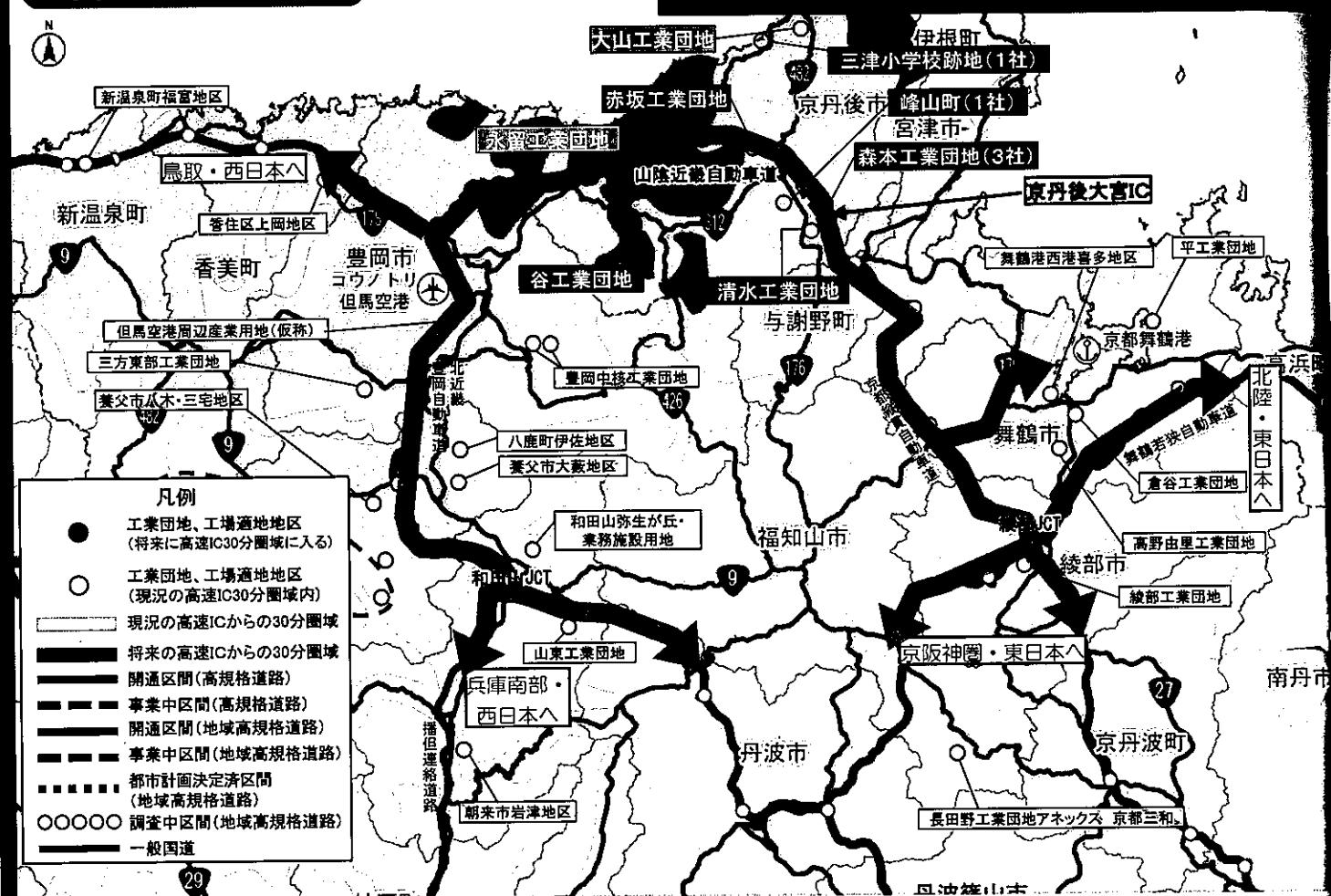


《ルート帯検討結果》

- 観光資源、宿泊施設の集積している海側を通るルートを地元希望ルート帯とする。
 - 防災・医療や産業振興・広域観光に資する利便性のよい2箇所にインターチェンジを希望する。
 - 網野市街地からの利便性の向上を図るために、(仮)網野ＩＣ位置の計画変更も検討する。

高速IC30分圏域

道路ストック効果(企業立地)

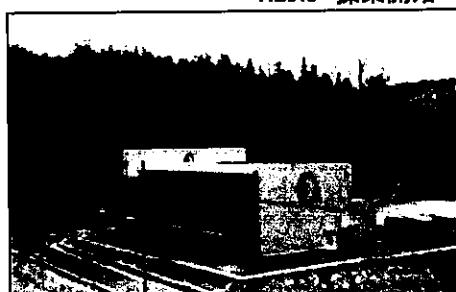


京丹後大宮IC開通(H28.10)以降、市内に新たに5社が立地！

森本工業団地

○株式会社章城製作所（機械金属業）
鍛造品の対応を拡充！

H29.5 操業開始



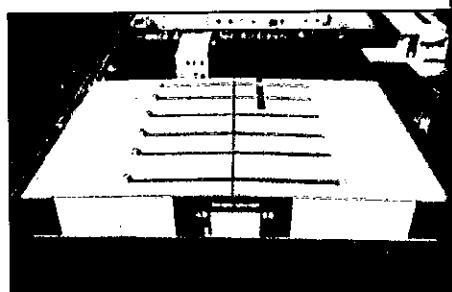
○株式会社真田（食料品製造業）
京丹後工場が竣工！

R1.12 操業開始



○日本インパクト株式会社（運送業）
北日本最大級の物流拠点！

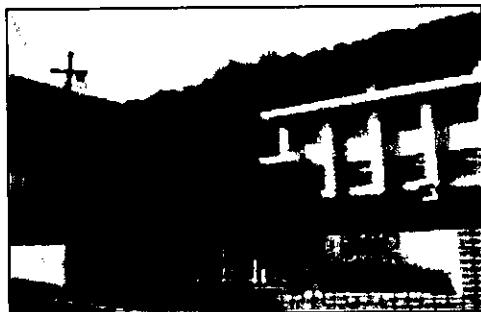
R2.4 操業開始



三津小学校跡地

○株式会社豊匠（和装衣装製造業）
日本の和装製造を活性化！

H30.4 操業開始



京丹後市峰山町

○こと京都株式会社（農業）
農業の活性化に寄与！

R3.6 操業開始

